

広がる支援活動！平良っ子応援団！

広島県廿日市市

活動名

平良小学校区学校支援地域本部

関係する学校

平良小学校

※ H26 年度の実績（補助の有無については H27 年度の状況）

活動区分	コーディネーター	子供の平均参加人数	開始年度	国庫補助	学習支援	ICT活用	企業・NPOとの連携
土曜日の教育活動							
学校支援地域本部	コーディネーター数	ボランティア登録数	開始年度	国庫補助	学習支援	ICT活用	企業・NPOとの連携
	10人	88人	24年度	無	有	無	無
放課後子供教室	コーディネーター	子供の平均参加人数	年間開催日数	国庫補助	学習支援	ICT活用	企業・NPOとの連携
	実施場所				開始年度	放課後児童クラブとの連携	
コミュニティスクール	指定日				委員数	児童生徒数	学級数

平良小学校区学校支援地域本部では、地域に根ざした教育環境づくりを「学校教育の場」での「支援」といった形で具現化し、教員や地域の大人が子供と向き合う時間の拡充と地域の子供たちは地域で育てる態勢づくりの強化を目指すものとして平成25年1月に設置された。体制については、地域教育協議会委員、地域コーディネーター、学校支援ボランティアによって構成されており、地域全体で支援活動を進めていく体制が整っている。支援内容は国語科（書写）や家庭科、図画工作科、体育科、生活科、クラブ活動、読み聞かせなど多岐にわたっており、内容の充実した質の高い支援活動が行われている。学校支援ボランティアとの触れ合いが子供たちの自己存在感を高め、「自主的」「自発的」に活動し、「達成感」「役立ち感」「充実感」を実感することができる事業を計画的に行っている。

特徴

【特徴的な活動内容】

○学習支援

国語科（書写）や家庭科、図画工作科、読み聞かせ、校外学習の引率支援、クラブ活動など幅広い支援に取り組んでいる。学校支援ボランティアは教職員の指導の徹底をサポートしつつ、児童を「褒める」ことを大切にしており、自己肯定感の高まりや、学習意欲の向上にもつながる支援活動が実施できている。連絡体制についても、支援教科ごとに地域コーディネーターを配置し、学校からの依頼内容が円滑に伝わる仕組みが定着している。

○見守り活動

地域の方々によって、子供たちの安心、安全を確保する登下校の見守りなどの活動が献身的に実施されている。この活動は、地域本部設立以前からの長い歴史があり、組織も充実している。

【実施に当たっての工夫】

○支援調整会議を毎月1回開催…学校と地域コーディネーターが支援活動の調整をするために毎月会議を開いており、翌月の支援依頼の内容や段取りを確認している。このことに基づいて、地域コーディネーターは学校支援ボランティアに連絡し、支援実施に向けて調整をしている。また会議では、支援活動で良かった点や悪かった点などの意見も出し合い、改善に向けて取り組む場にもなっている。

○ボランティア確認事項…本部内でボランティア活動を円滑に行うための約束事を徹底しており、信頼関係を築いている。

○教職員とボランティアの交流会…交流会では教職員、学校支援ボランティアの思いを率直に話し合い、課題解消に向けて積極的に取り組んでいる。

事業を実施して

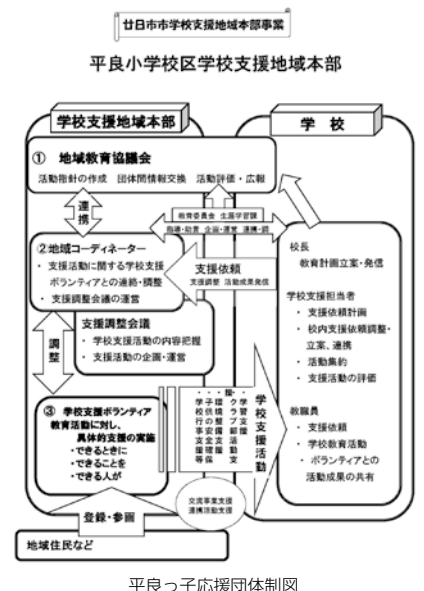
事業評価アンケートでは、学校、地域ともに当活動に対して肯定的な意見が多数を占めており、効果的な活動が実施できていることが伺えた。児童からは学校支援ボランティアからの支援を通して、褒めてもらったことや、励ましてもらったことへの感謝の気持ちが多く書かれていた。また大人になったら、学校支援ボランティアになりたいという憧れの気持ちを抱いている児童も少なからずいる。学校支援ボランティアからは「子供たちから元気をもらった」「子供たちと接するのが楽しみ」など、やりがいや充実感があるとの意見が多数出ており、双方向の取組が実現できている。今後も、双方向の関係を大切にしながら推進していきたい。

その他

発足以来、国語科（書写）、図画工作科、家庭科、体育科、生活科、読み聞かせ、クラブ活動、校外学習引率など多岐にわたって様々な学習支援を行っている。その中でも体育科の支援については、市内の他の本部に先駆けて取り組んだ実績があり、安全確保などを目的に倒立や跳び箱などの授業で補助やアドバイスをを行い、児童のチャレンジする気持ちの向上や事故防止の面において、効果的な支援が実施できている。



支援活動（体育科）の様子



平良っ子応援団体制図